

改善箇所説明図(その①、②)



前照灯

基準不適合発生箇所①

前照灯のレンズを固定するための接着剤が不適切なため、点灯時の熱、車両の振動等によりレンズが脱落し、焦点が定まらなくなり視界を低下させるおそれがある。

《改善内容①》

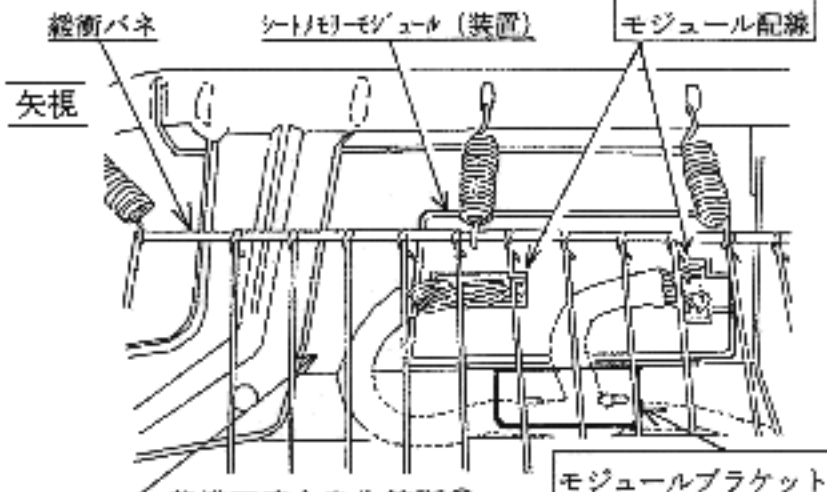


全車両、前照灯を左右とも対策品と交換する。

識別：前照灯の本体上面に白又は黄色ペイントを塗布する。



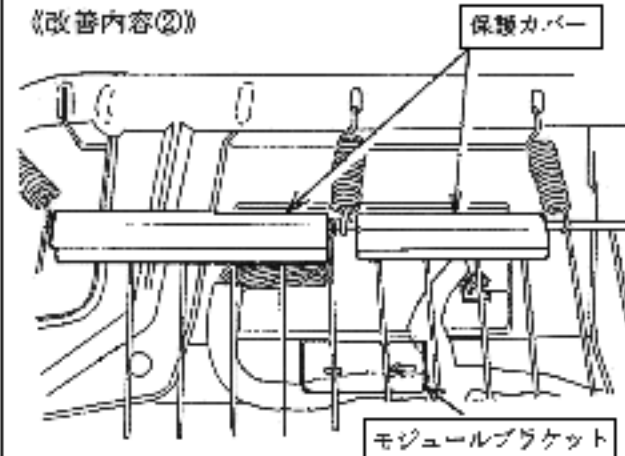
矢視



基準不適合発生箇所②

シートメモリーモジュール(装置)の配線取付位置が不適切なため、当該配線が縦衝バネとモジュールとの間に挟まれて被覆が損傷するものがあり、最悪の場合、配線が短絡し火災に繋がるおそれがある。

《改善内容②》



全車両、縦衝バネに保護カバーを取付け、当該モジュールのブラケットを交換して取付位置を変更するとともに配線が損傷している場合は、修正する。

注：□内は交換部品を示す。